

# 地域で育つ子どもと旧児童館

平成の大合併で大野村と種市町が合併し「洋野町(ひろのちょう)」という新しい町が誕生しました。

旧大野村の時代から長く児童保育を行ってきた児童館は、これまでどおり役場の管轄に組み込まれ、活動経費や施設管理だけでなく、厚生員の研修派遣などを積極的に、児童館全体の資質の向上を図っています。

私は平成元年に旧大野村の児童厚生員として採用されて以来、たくさん子どもたちと出会い、成長を見続け、現在に至っております。最近では当時の子どもが結婚をして親になり、保護者として再会することが増え、感慨深いものがあります。

大野地区に4か所ある児童館は、子どもの健全育成の他に、地域との関わりも大切になっています。自然を守る会や老人クラブ、図書ボランティア、地元生産グループなど、各方面の方々から知恵や技



大野児童館  
児童厚生員 下館 友子

術を教わります。

その中のひとつに「ほくほくな焼きいもを作る技」というものがあり、数年前にそれを伝授された私は、過去に焦がして苦い経験をした今の勤務先大野児童館に再び舞い戻り(異動のため)、先日おいしいおいしい焼きいもをみんなで作ることができました。

通りすがりのご近所さんや、焼き方に間に合わなかった子どもに説明しながら、もつと多くの方においしい焼きいもの感動を!と思っていたところ、今回の紙面に寄稿のお知らせをいただきました。勝手に「焼きいも講座」といたしますこと、ご了承くださいませ。

材料  
半分は切ったドラム缶  
灰汁あく炭(大野産、よく焼けます)  
木っ端(木工さんから頂戴)  
さつまいも、キッチンペーパー  
新聞紙・アルミホイル・スコップ  
火箸・バケツに水(火の用心)  
作り方

- ①ドラム缶に灰汁を半分の高さに入れ、木っ端を散らし、炭を乗せ、その上にまた木っ端を散らし、新聞紙などで火をつけ、充分に炭を熾(おこ)します。
- ②炭が熾ったら灰汁とよく混ぜるためスコップでかき混ぜます。灰汁がふくつくふくつとお湯の沸騰のように噴いたら準備完了。
- ③大きいさつまいもは半分に切り、切り口が気になるならキッチンペーパーで包み、さらに

新聞紙で包みます。それをバケツの水にぼちよんと浸し、軽くしぼったらアルミホイルで包みます。

④②の灰汁を少しかきわけ③を並べたらお布巾をかけるように灰汁で覆います(砂蒸し風呂状態です)。約40分後、掘り出して指で押してみ、ふにと柔らかい感触があれば出来上がりです。

さて、それではアルミをむいてみましょう。熱いから気をつけましょうね。

新聞紙、ちよびつと焦げているかもしれないが、うまく焼けた印です。キッチンペーパーをめくると、そこには鮮やかに濃くふかーい黄色のさつまいもが現れます。強く押すとほこつと割れます。食べるとその甘さにまた感動!スィーツといってもいいくらいです。

これだけ書き並べると私をかなり焼きいも好きと思われるかもしれませんが、いたって普通レベルで、実は胸焼けに悩まされる微妙なお年頃です。

ですが、皆様もこのおいしさと感動をぜひお試しあれ!ご不明な点はいつでも大野児童館にご連絡ください。

「ほくほくな焼きいもを作る技」は、地域の方から教わった貴重な知恵です。今季初雪が舞う館庭で、焼きいもを囲んで笑顔にあふれる子どもたちをみつめながら、地域のみなさんに感謝し、これからも交流を続けながら健全育成の技も磨いていきたいと思っています。

## 直行便

在宅福祉活動に必要な機材や器具の整備(施設改修や施設整備を除く)。

②利用者の危険防止のための修繕や施設整備

■「社会福祉従事者研修に対する助成」  
社会福祉従事者に対する研修事業への助成

■「社会福祉の啓発及び顕彰事業に対する助成」  
福祉教育活動、社会福祉の啓発事業及び社会福祉関係者に対する顕彰などの事業への助成

<助成限度額>  
当該事業費の90%以内で上限300万円。

ただし、「社会福祉活動に対する助成」に関しては応募団体の規模に応じて別に定める額

<助成要望書提出期限>  
平成26年1月9日(木)

かるために設立された公益法人、非営利活動法人並びに社会福祉を目的として組織された団体②社会福祉を目的とする公益法人等が経営する社会福祉施設

<助成概要及び対象事業>

■「社会福祉活動に対する助成」  
地域福祉及び在宅福祉活動の増進等、社会福祉の向上をはかるために行う福祉活動への助成 (①研修・大会開催事業 ②広報・会報発行事業等)

■「社会福祉施設整備事業に対する助成」  
他制度の助成対象とならない次の整備事業への助成。①社会福祉施設を拠点とした、公的制度によらない地域福祉活動・

### 新任職員の紹介

平成25年10月及び11月より岩手県社会福祉協議会及び岩手県共同募金会に次の職員が新たに配置されました。どうぞよろしく願いたします。

[岩手県社会福祉協議会]  
福祉人材研修部 佐藤由香子 コーディネーター  
[岩手県共同募金会] 志賀恵梨子 専門員

### 公益財団法人岩手県福祉基金助成金事業 (平成26年度一次募集)のご案内

公益財団法人岩手県福祉基金では、平成26年度の助成事業の申請(第一次募集)を受け付けています。

<助成対象者>  
①社会福祉法人及び社会福祉の向上をは

●ホームページのご案内 福祉についての最新情報や詳しい情報はホームページをご覧ください